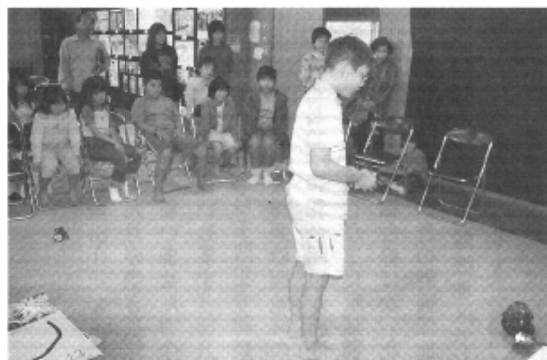




ジャズ人生50年を語る末廣光夫さん



ロボットを動かして遊ぶ子どもたち



100人以上の作品がずらり並んだ会場



ビーズの体験教室で指輪などを作った

神和台で初の開催

文化祭

「素晴らしかった」「毎年続けて」

神和台初の文化祭が昨年11月に行われました。神和台ネットが企画、自治会、子供会、有悠クラブの協賛を得て、「まちの再発見運動」補助金も獲得、「わくわく」の冠をつけた講演会、作品展、発表会となりました。いずれも大きな反響を呼び、「毎年続けてほしい」という声も聞かれました。

11月2日の講演会は神和台在住の神戸ジャズストリート実行委員長、末廣光夫さんに講師を頼みました。タイトルも「ジャズ人生50年をプレイバック」。ジャズを聴きながらのサロン形式になりました。電話リクエストを全国で最初に始めたいきさつ、労音コンサート、アメリカのジャズはだめで今はヨーロッパ、などの話や流れ出るジャズの音色に、参加した約60人は、自分の人生と重ねながら感動の二時間を過ごしました。また同日午後、子どもたちの催しも行われ、絵画コンテスト表彰の後、手作りロボットを動かしたり、簡単なアニメを作ったりして



遊びました。11月23日は作品展、24日には発表会

笑生会のコーラスに会場の人たちも声を合わせた



観客も参加、フォークダンスの輪が広がった

表会が行われました。集会所二階の壁全体に黒布をめぐらせて会場を設営、知恵を出し合って飾り付け、できあがって見れば見事なできばえとなりました。習字、絵画、水墨、陶芸など百人以上の作品がずらり並び、一階ではビーズなどの体験教室や、サロンもあり、訪れた二百五十人の目を楽しませました。神和台には技能を持った人がたくさんいることを再発見し、一日だけではもったいないという声も聞かれました。最後は発表会で締めくくられました。詩吟、空手などの団体参加や個人の謡曲、踊り、楽器演奏など十二の出し物があり、延べ二百二十人の観客が見守りました。笑生会のコーラスには会場全体で合唱したり、太極拳で肩をほぐしたり、フォークダンスの輪に会場からも多数が加わりました。

しんわだい

地域情報紙「しんわだい」通算第79号 2004年2月15日発行「しんわだい」編集部

神和台防犯の会

被害激減、引き続き協力を

防犯の会会長

嶺田 次夫

会員のみなさまの協力で、七月から月、水、金曜の週三回パトロールを続けています。三丁目では九月十一日に空き巣被害が発生して以降、すべての平日のパトロールを行っています。

努力が実って、九月の空き巣以降、被害は発生していません。今後とも協力をお願いします。

この十四日、「自主防犯で効果があった神戸・阪神間の四地域の一つ」として、神和台団地が新聞に取り上げられました。兵庫県警によりますと、神和台のほか、北区の星和台団地、伊丹の御願塚地区、尼崎の難波・東難波地区で、自治会などがパトロールを実施、

空き巣、ひったくり被害を半減させているということです。

こうした評判が広がることは「抑止効果」にもなり、継続は力なり、活動を続けていかなければ、とあらためて思った次第です。

しかし、犯罪は多様です。空き巣のほか、家人が寝ている間を狙う忍び込み、巧みな言葉で高額商品を買わせる詐欺商法や、「事故に遭った。至急にお金がいる」と子どもを装う「おれ、おれ詐欺」など、枚挙にいとまがありません。「何かおかしい」「こんな被害にあった」という場合、防犯の会までご連絡ください。注意喚起していきたいと思えます。

スペインの旅のひとつまを絵にしてみました。コルドバの路地街です。

絵画サークル(二丁目 藤田 裕子)



踊りへのおまかせい



私、老人大学でとてもすばらしい先生に出会う事が出来ました。暖かくそして人の気持ちがよく分かって下さって、ていねいに教えて下さる先生です。私、あまりハードな運動が出来ませんので、丁度いいと思って始めました。新舞踊ですので最近の唄、例えば箱根八里の半次郎とか、長良川艶歌とか、最近はやっている歌のおどりです。

けいこ着は、ゆかたでも何でもいいんですよ。

すきな音楽に合わせて体を動かす事と頭の運動にもとても良いと思つてつづけています。

お月謝も、県がバックアップしている学校なので、安くて教えていただけです。ある程度人数が揃ったら来て下さると思います。時々老人ホームへ、慰問にも行つて在ります。御一緒にやってみませんか、宜しかったらおでんわで、おたずね下さいませ。よろしく月三回位です。よろしく

神和台二丁目二一九

塩崎 吟子

電話七九一―九四〇八

敵には正義と公正をもって処すればよいが、国外の敵に対しては、準備怠りない防衛力と、他国との友好関係の樹立しかない。そして常に、よき力を持つ者は、よき友にも恵まれるものである。

一、国益の防衛を他人に任せたままで、平和と繁栄を保てた国家は一つとして存在しない。

一、弱体の国家は、常に優柔不断である。そして決断に手間取ることは、これ亦常に有害である。

以上六項目の言葉は、日本の現状、パレスチナ・イスラエル紛争、アメリカの独断主義イラク・北朝鮮の態度を見て、誠に当を得た説得力のある言葉として、御紹介する。 S・A・生

或る会合で、マキアベリー(十五、十六世紀に君主論を唱え権謀術数主義を唱えた人)が次のように言ったという。

一、現実主義が、誤りを犯すのは、相手を自分と同じように考え対処するから、馬鹿なまねなどする筈は無いと思いついた時である。

一、国家にとって、嚴重の上にと嚴重に警戒しなければならぬ事は、軽蔑されたり、見送られたりする事である。

一、個人の間では、法律や契約書や協定が信義を守るのに役立つ。しかし権力者間の間で、信義が守られるのは、力によってのみである。

一、国家にとつての敵は、内と外の双方に存在する。国内の

言葉のルーツ

二丁目 泉 佳恵

日常の会話でよく遣われる言葉の一つ「無位無冠」…これを「無位無冠」と誤記する例をよく見かけます。御存じ「無官の大夫教盛」の「無官」とは「官職に就いていないこと」、「大夫」とは、「多くは公卿の子で元服の前に五位に叙せられた者の称」です。官職は「官」(役所・朝廷・政府)と「職」(司・役目・任務)のことで、「位は官職の地位(官位)のことです。『冠者』とは元服して冠をつけた若者。日本では六位で官職のない者をいいます。『冠』は位を象徴するものであり、衣冠・東常姿の時にかなり、位階、時代によって種々の形があります。無位無冠であり、「無位無冠」はタブリ言葉ということになります。第一人者の実力を持ちながら、大きなタイトルを獲れない人を「無冠の帝王(〇〇)」と揶揄気味にいったりしますが、この言葉はどんな権力にも屈しないジャーナリスト、特に新聞記者の自負を表したものでもあります。

新春ハイク あれこれ

初めての新春ハイクは平成十二年一月九日の大師道―修法が原―新神戸で、好天に恵まれた。喜楽茶屋まで来ると、前を行く犬連れの女性ハイカーが立ち止まった。見ると犬が這いつくばりガタガタふるえている。そして、対岸を見ると小さな猪がしきりに餌をあさっていた。女性は猪を見るといつもうなんですと笑ったが、情けない犬もいるものだ。市が原を過ぎ徳光院に來ると突然山門石の溝の草むらへ何が走った。女性達が蛇だと声を上げたが猫だった。

十三年は一月十三日花山―炭が谷―石楠花山―森林植物園から谷上に下った。

炭が谷は昔堰堤の無い数少ない谷の一つだったが、五十年代に二基も建設され一変してしまった。この朝は凍てつき一人が谷人口で転んだが霜柱を踏んで登って行った。炭焼窯は崩れてしまったが美しい杉檜林は今も変わらない。参加者は男八人女十七人だった。健脚女性が多く、ゆっくりは寒い稜線で待つと飛ばしたが、待ち切れず石段を下れば林道なのに、昔の道鳥帽子岩から三角点を経る道を先行していった石楠花山頂は氷が張り寒く食事後早々に下山した。植物園は人影もまばらだった。

平成十四年一月十九日、この口は谷上―森林植物園―森林管理道―高雄山―新神戸で、山田道三・六は汗ばむ程だった。昔管理道はブッシュに被はれ、密猟者の罟を踏んで重傷を負ったハイカーも居たが、今は整備されて変化に富んだ道になっている。高雄山四四七mはドントリッジの中心にあり市街からは見えず、ポーアイからは、その三角錐を望む事が出来る。

平成十五年一月二十五日は西

区ふる里散歩道で、運動公園―五芝園展望台―太陽と緑の道を端谷城跡満福寺に出た。そして榎谷川沿を西神中央に出た。西神中央の西区役所出張所で西区散策マップを無料配布している。

平成十六年は寒波襲来の一月二十四日、神出山田自転車道を歩いた。箕谷から衝原までの、のどかな風景は昔も今も変わらない。管理センターを出て衝原



大橋の袂で昼食になった。そして呑吐ダムの堰堤上を歩き更にゴート遊技場の横を抜けると野良猫の溜り場に出る。いつも十五、六匹が屯している。小公園から、神戸三木線に出るとバスターミナルは近い。自転車道は更に緑が丘―呉錦堂池、離岡山―老ノ口へと続いている。

三丁目 吉田

自治会からのお知らせ

平成十六年度の定期総会を左記の日程で行います。

日時

平成十六年四月十一日(日)
午前十時

場所

名谷小学校 体育館

ちよっと、なぞなぞで頭の体操をしてみませんか。

- ① 音楽のわかる花があります。さて、何の花?
- ② たくわんや奈良漬の研究をするのは、何という学園でしょう。
- ③ 一番きれい好きで、衛生的な花があります。さて、何の花?
- ④ 世界で一番鉛筆を使うところはどこでしょう。
- ⑤ 夜になると絶対食べる事が出来ないものは何でしょう。
- ⑥ 山の頂上まで登った人が、その後必ずする事は何でしょう。

一丁目 長谷川

短歌

去年も亦 内外公私多事多難
 恒例の 二日会は有難し
 欠くる者無く曾孫増えなむ

一丁目 塩崎いわと

川柳

極月の満ち干持かに 嫌消す
 海は鈍色 我が慟哭の 幸かも
 ビートルズのイマジンも押す 反戦車
 雪米く染めて別れのシンフォニー
 核心には触れず 風穴の微風

道徳は 地に落ちおれ〜 ひったくり
 老人の 年金下げて 税保上げ
 大恐慌 思い出させる 銀行倒産
 民族の 自尊がかりたて テロゲリラ
 泥沼に 一步踏出す 自衛隊
 イラク行き 北の脅威と 横に見て
 餓鬼大将 何時か皆に 嫁われる

泉 佳恵

赤松 清祐

俳句

一、紅葉の 仲間に入りて 雑木山
 一、夕暮の 並木の路に いらよう舞う
 一、初詣 人ごみ分けて 厄ばらい
 一丁目 塩崎 吟子

おみくじの 大吉財布に 初詣
 め飾り 稲穂ついでに 雀来て
 新婚の 賀状アロハで 寄添って
 初雪と 木枯一番 つれだつて
 面取れば 湯気立昇る 寒稽古
 伸び上り 品定めする おでん鍋

ルミナリエ 復興告ぐる 鎮魂歌
 谷渡り 転法輪寺 除夜の鐘
 初詣 今年の福と 引当てむ
 一丁目 塩崎いわと

赤松 清祐

3 ページの答

- ① 菊
- ② こうご学
- ③ 水仙
- ④ ヘルシンキ
- ⑤ 朝食と昼食
- ⑥ 下山



愛犬家・愛猫家の皆様へ
 犬猫を飼われている皆様へ、犬猫も家族の一員です。糞の後始末をお願い致します。もし、自分の家の前に糞をされたらどう思われるでしょうか?
 地域環境を守り、町をきれいに致しましょう。

神和台情報ファイル

転入

- 【15年9月】
- ◇ 吉田 昌一 (3・20・6)
- ◇ 吉崎洋次郎 (1・12・6)
- ◇ 3・4・16より転居
- ◇ 福田 勝人 (3・17・9)
- ◇ 池田 敏秀 (3・3・1)
- 【15年10月】
- ◇ 岡 英一 (小東山1・1902・78)

転出

- 【15年8月】
- ◇ 尼崎 勉 (2・1・1)
- 【15年11月】
- ◇ 竹岡 嘉彦 (3・21・5)
- ◇ 中本 政義 (3・20・19)
- 【15年12月】
- ◇ 太田 栄子 (1・6・23)
- ◇ 橋 厚則 (3・21・3)
- ◇ 佐々木 敏 (3・20・20)
- ◇ 福岡 健二 (3・20・8)
- ◇ 吉見 泰男 (3・20・12)

おめでた

- ◇ 吉田 大輔 (1・21・10)
- 15年10月6日 保護者・吉田 潤司
- ◇ 遠渡 相心 (1・10・12)
- 15年10月23日 保護者・遠渡 貴弘
- ◇ 福田小夜子 (3・17・9)
- 15年11月11日 保護者・福田 勝人
- ◇ 寺岡 里紗 (3・14・5)
- 15年11月24日 保護者・寺岡 昭信

おくやみ

- ◇ 浜辺 勲 (1・11・5)
- 15年12月18日 享年60歳

